

～未来の担い手に建設業の魅力を発信しました～

開催日：平成30年10月31日（水）  
参加者：茨城県立藤代紫水高等学校 2年生 46名 教員2名  
見学場所：茨城県潮来市築地 地先  
主催者：常陽建設 株式会社  
支援(現場提供)：国土交通省 関東地方整備局 常総国道事務所

施工中の仮橋・仮栈橋を背景に集合写真



測量機器の体験



発注者による東関東の事業説明



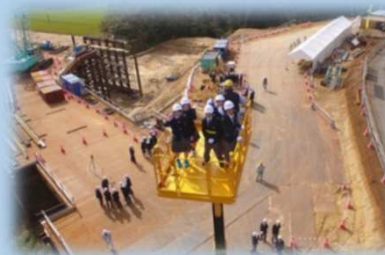
バックホウ試乗体験



スマートグラスを使った遠隔でのゲーム  
(みんなで協力しながら盛大な盛り上がりでした)



高所作業車試乗体験



現場見学会では東関東自動車道水戸線の工事現場で仮栈橋工の施工状況を間近で見学して頂きました。

### 【実施内容】

- ・工事概要の説明と施工状況の見学
- ・建設機械の試乗と測量体験
- ・VRによる高所作業現場の体験
- ・スマートグラスを使用した遠隔作業支援体験

### 【参加した学生の感想】

- ・仕事内容の説明が分かりやすかった。
- ・色々な機械に触れることで参考になった。
- ・女性も携わっている人がいてかっこよかった。

### 【監理技術者のコメント】

今回参加した高校生は普通科の生徒でしたが、見学会後のアンケートでは建設業をやってみたいという意見もあり今後の建設業の担い手になってもらえると嬉しく思います。

VRによる高所作業現場の体験



### 《スマートグラスとは》

グラスを付けた方の目線がPC画面にリアルタイムで映像と音声を出し出すことができ、PC側のオペレーターからグラスを付けた現場の作業員に音声での指示や図面などを送ることができる「遠隔操作支援システム」です。